

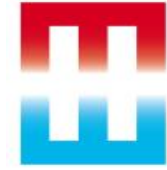


元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

人的資本経営の推進について

令和6年3月1日

広島県商工労働局



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

本日の内容

1. 人への投資が注目される背景
2. 人材投資の現状
3. 人的資本経営とは
4. これまでの広島県の実組
 - (1) 働き方改革・女性活躍
 - (2) リスキリング
 - (3) 人的資本経営導入支援事業
5. 今後の県施策の方向性
6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

1. 人への投資が注目される背景：国の動向

- 競争優位の源泉や企業価値向上の推進力は、「無形資産」にシフトしつつあり、ステークホルダーからの関心も高まる

人的資本への投資は無形資産の中核要素



国の取組状況(人への投資)

【所信表明演説、新しい資本主義実現会議】

- ・ 新しい資本主義実現会議において、成長分野に移動するための学び直しへの支援策の整備や、年功制の職能給から日本にあった職務給への移行など、企業間、産業間での労働移動円滑化に向けた「三位一体の労働市場改革の指針」がとりまとめられたところ(令和5年6月閣議決定)
- ・ 個人のリスキリングに対する公的支援について、「人への投資」を「5年間で1兆円」のパッケージに拡充。

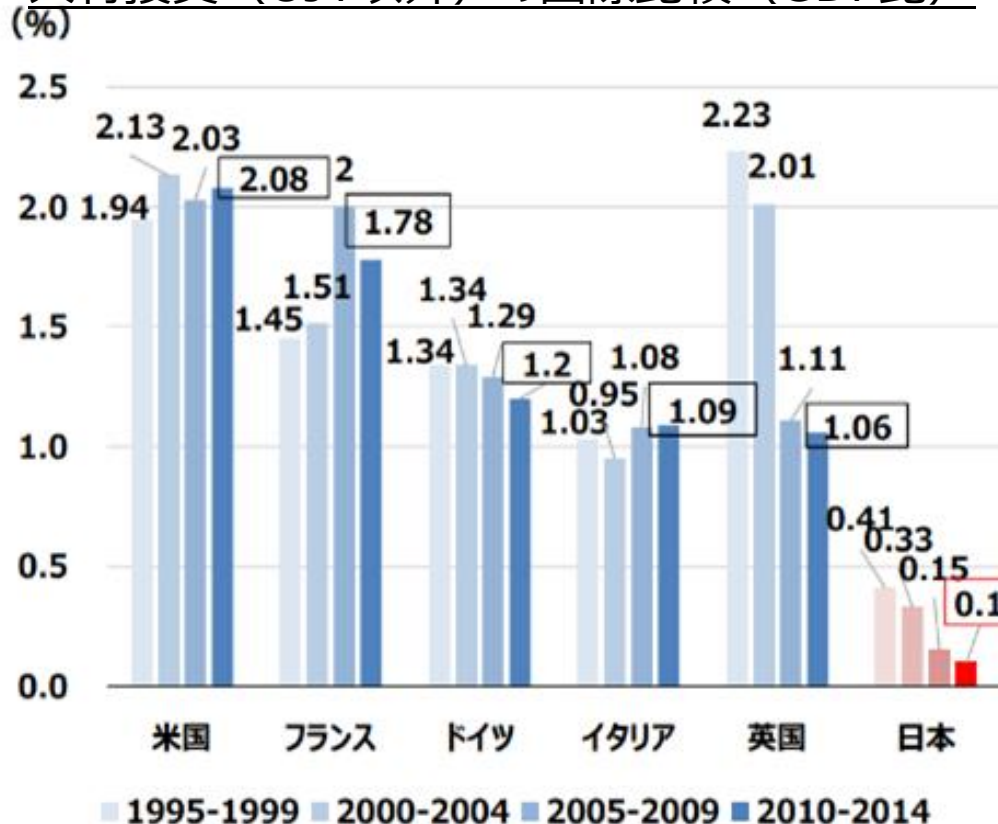
【企業の情報開示ルールの見直し】

- ・ 2023年3月期決算から、上場企業を対象に「人的資本の情報開示」が義務化

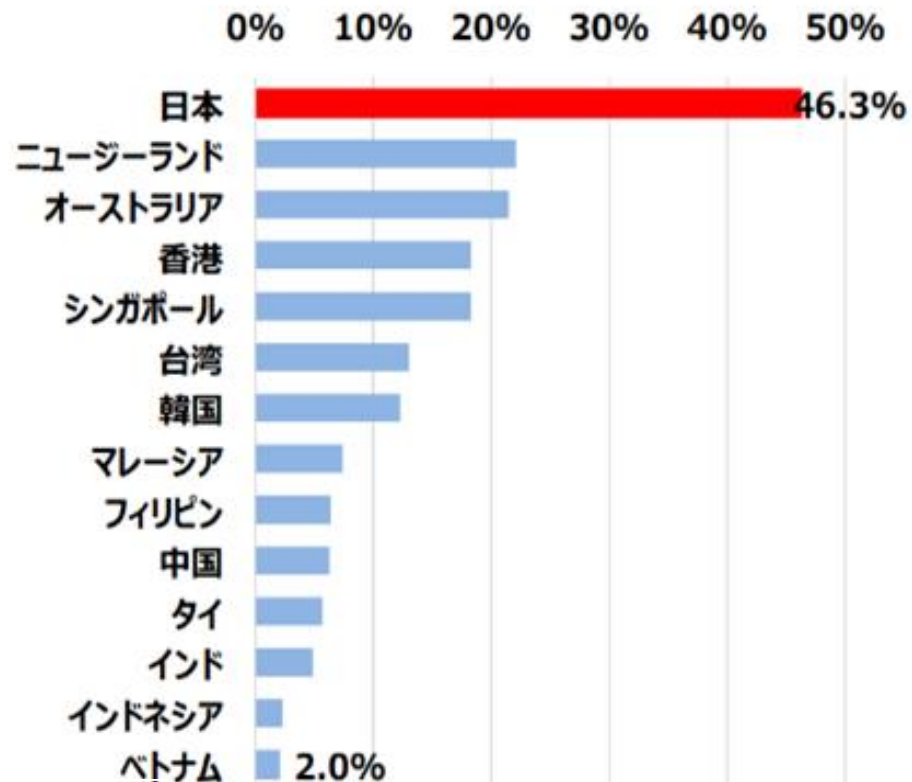
2. 人材投資の現状： 日本は諸外国に比較して進んでいない

- 日本企業のOJTを除く人的資本投資は、極めて低い水準。かつ、年々低下。
- 自律的に学ぶ個人の割合は、諸外国に比べて低い。

人材投資（OJT以外）の国際比較（GDP比）



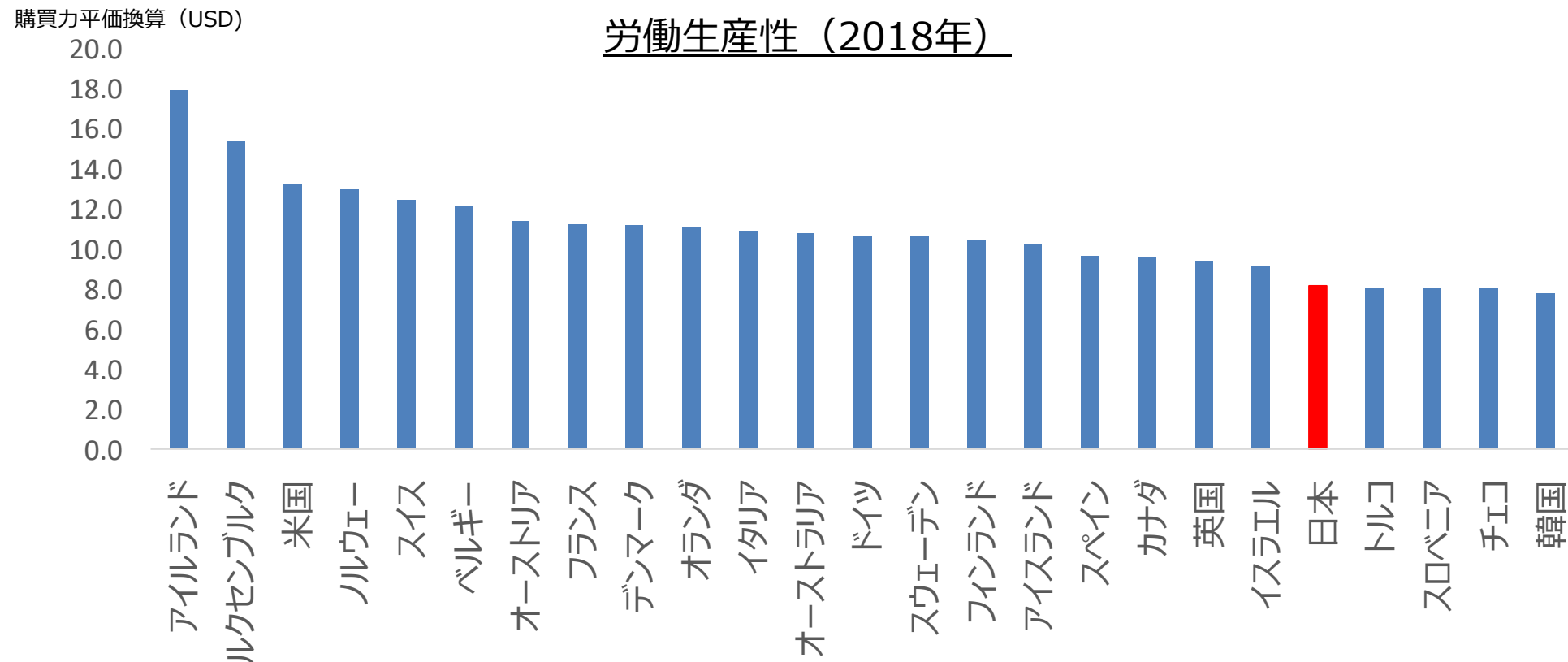
社外学習・自己啓発を行っていない人の割合



出典：経済産業省 未来人材会議 第1回（2021年12月）事務局資料

2. 人材投資の現状：（参考）労働生産性

- 日本の労働生産性は、OECD加盟国36か国中21位。労働生産性は低下傾向。
- 労働力人口が減少する中で、持続的な経済成長は困難に。



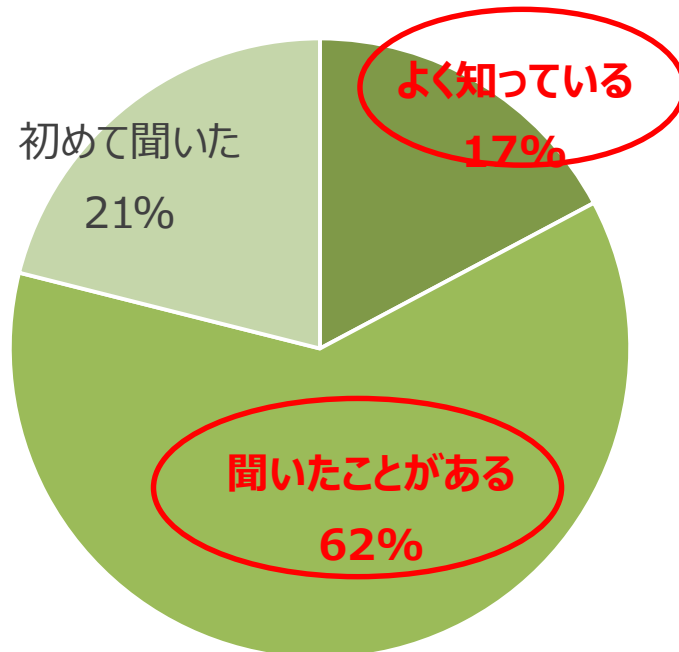
（出典）日本生産性本部「労働生産性の国際比較2019」

2. 人材投資の現状： 県内企業の認識・実態

- 人的資本経営について、約80%の企業が認識。
- 多くの中小企業が試行錯誤の状況だが、約26%は既に取り組んでいる・取り組む予定。

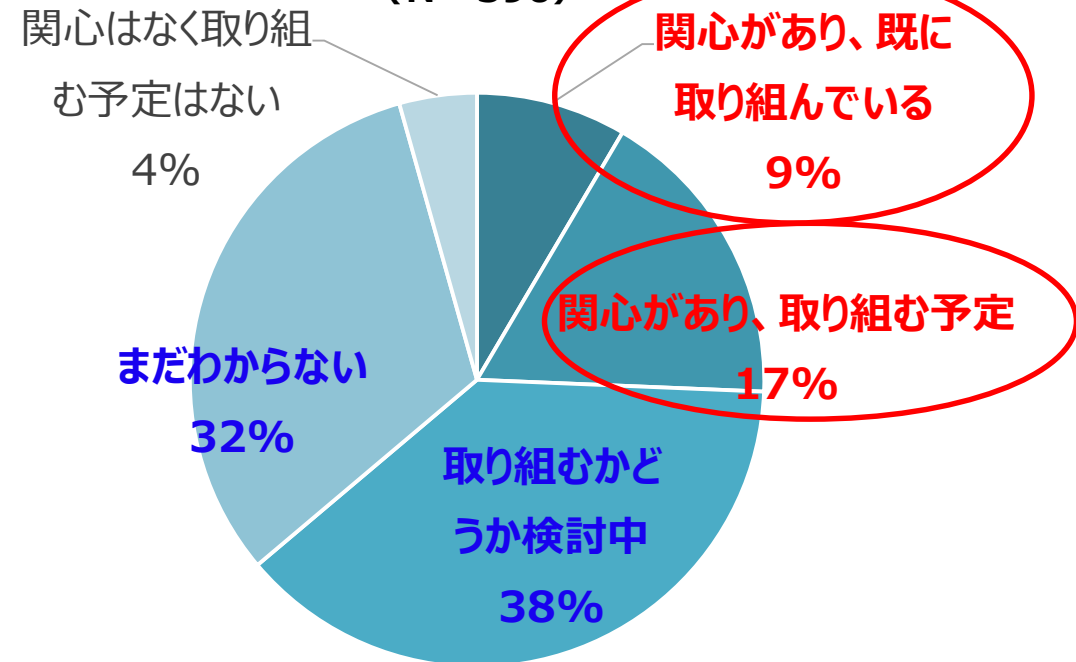
「人的資本経営」について知っているか

(N = 389)



人的資本経営への関心・導入意向

(N = 390)



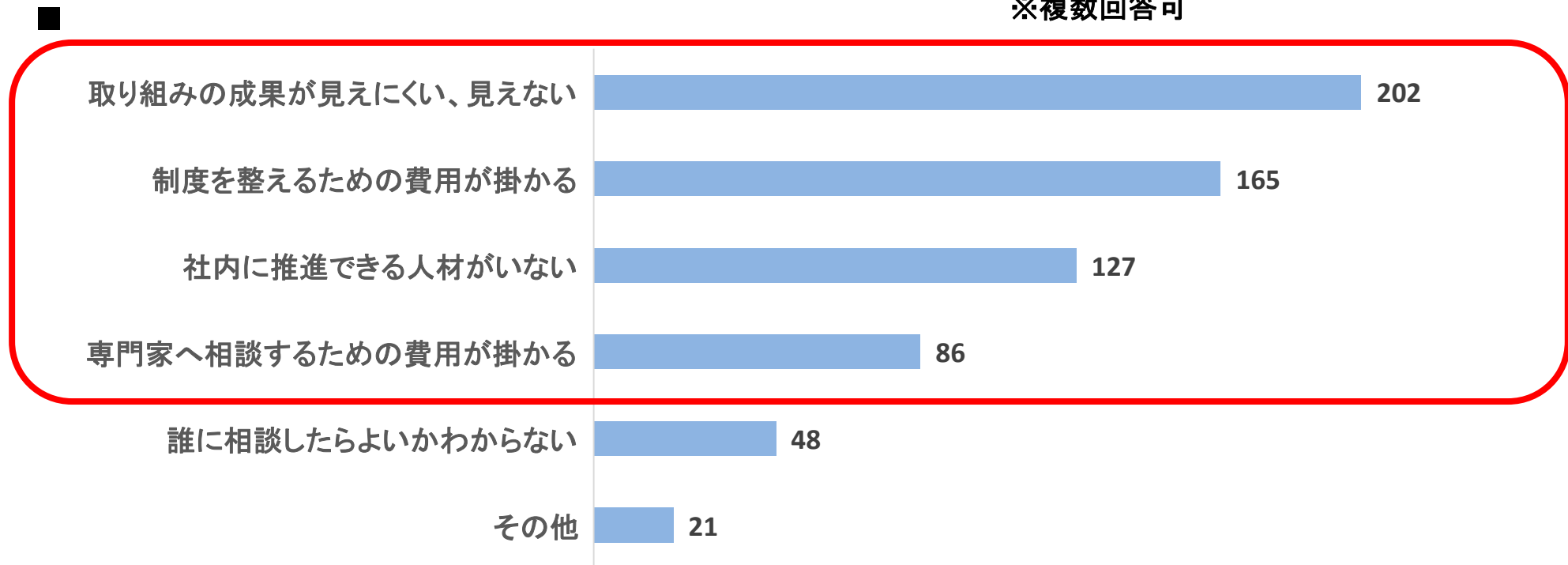
(資料) 県内約1,300社（常勤労働者101名以上）を対象としたアンケート調査結果から作成。

2. 人材投資の現状： 県内企業の認識・実態

- 人的資本経営を進める上では、取組を進めたいが、取組の成果が見えにくいこと、
(制度を整える等の) 費用がかかること、推進人材がないことが課題。

人材戦略や人材育成に取り組むうえでの課題(N=383)

※複数回答可



(資料) 県内約1,300社(常勤労働者101名以上)を対象としたアンケート調査結果から作成。

3. 人的資本経営とは

人材を労働力として消費するのではなく、
その人材が持つスキルや知識、経験などを「資本」として捉え、
その価値を最大限に引き出すことで、
中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方

人的費用

労働として **消費** するもの

→ 報酬・教育は **費用**

→ 可能な限り抑えたい



人的資本

人材が有する知識・技術・技能

財産として **活用** するもの

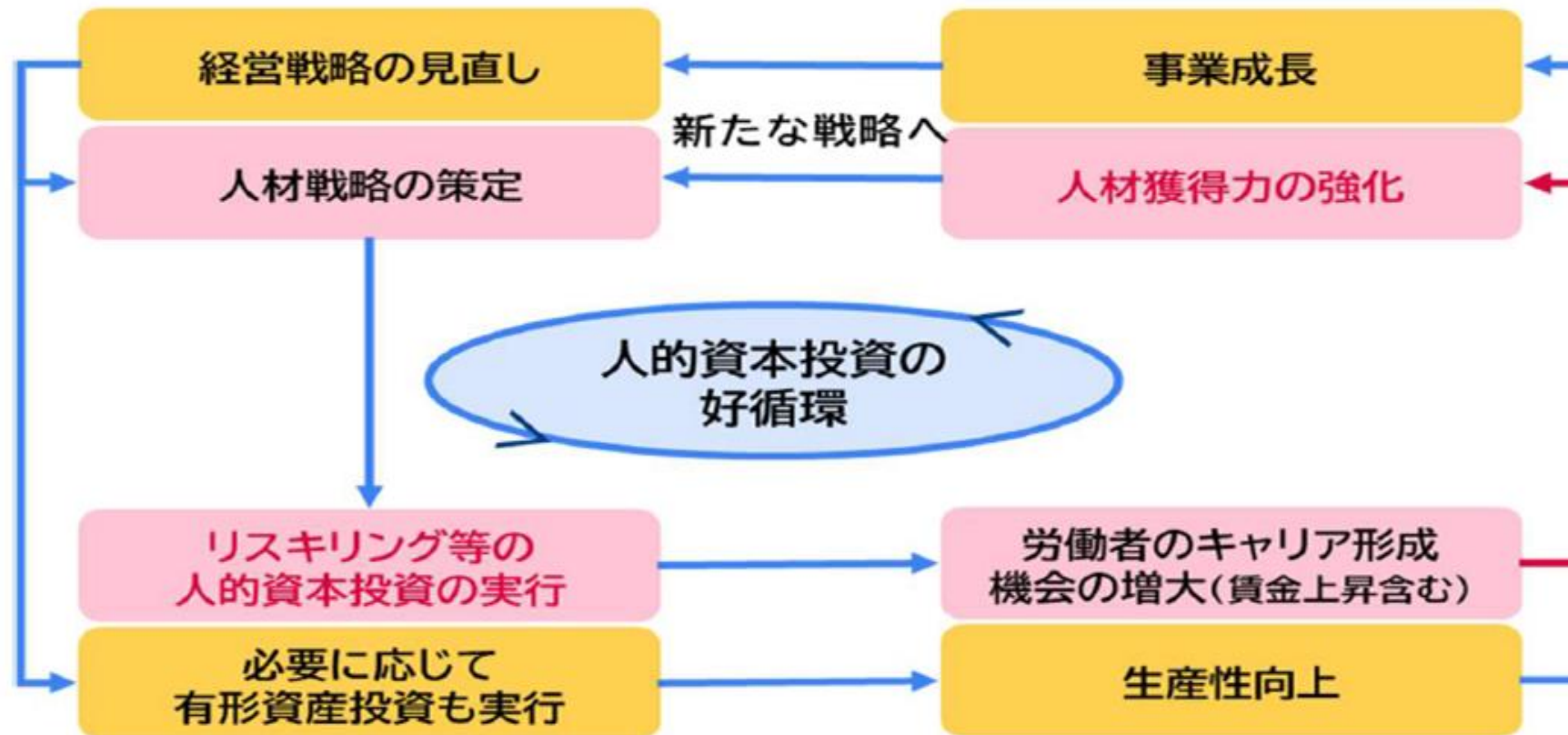
→ 報酬・教育は **投資**

→ 可能な限り最大化する

3. 人的資本経営とは：人材の価値を最大限に引き出す経営のあり方

- 経営戦略と一体的な人材戦略（人的資本への投資）とその適切な開示が、企業の人材獲得力の強化・企業価値の向上につながり、更なる成長へとつながる好循環に

【人的資本投資の好循環のイメージ】



3. 人的資本経営とは：人材の価値を最大限に引き出す経営のあり方

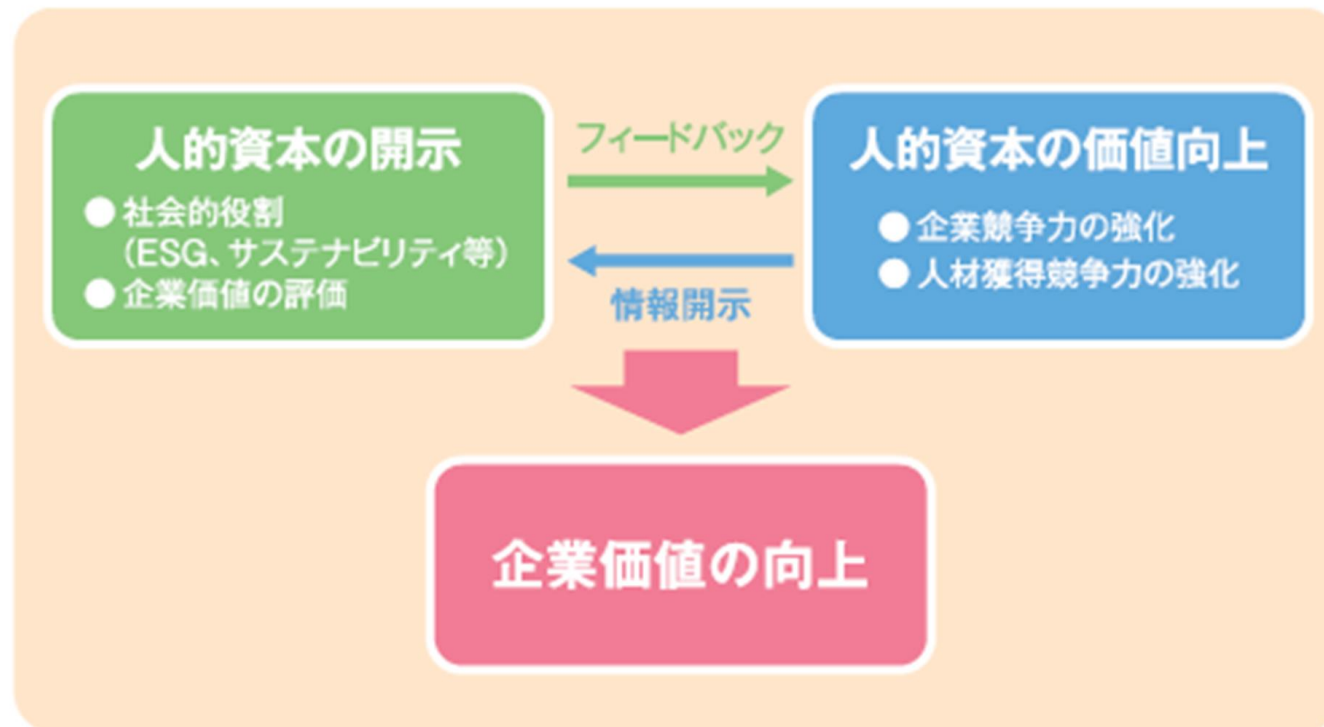
ポイント①：経営戦略と人材戦略の連動

経営環境が急速に変化する中で、持続的に企業価値を向上させるためには、経営戦略と表裏一体で、その実現を支える人材戦略を策定し、実行することが不可欠

（経済産業省「人材版伊藤レポート2.0より」）

ポイント②：中小企業が取り組む必要性

- ・DXの進展や脱炭素化の加速など、経営環境が急速に変化する中、製品・サービスを差別化し、新たな価値を提供する主体となる人材育成が必要。
- ・従業員の働きがいやエンゲージメントを高めることは生産性向上や企業価値の向上につながる。



ポイント③：従業員や取引先、金融機関等からの評価

人的資本投資が従業員や取引先、金融機関等のステークホルダーから評価されることで、人材獲得力の強化や持続的な企業価値の向上につながる。

3. 人的資本経営とは：人材の価値を最大限に引き出す経営のあり方

人材戦略に求められる3つの視点・5つの共通要素



(資料) 経済産業省「人的資本経営の実現に向けた検討会 報告書 ～ 人材版伊藤レポート2.0～」

【5つの共通要素】

ポイント①：動的な人材ポートフォリオ

目指すべきビジネスモデルや経営戦略の実現に向けて、多様な個人が活躍する人材ポートフォリオを構築

ポイント②：知・経験のD&I

多様な経験や感性、価値観、専門性をもった人材を受け入れ、人的資本として経営に活かしていくこと

ポイント③：リスキル・学び直し

目指すべき将来と現在との間のスキルギャップを埋めていくこと

ポイント④：従業員エンゲージメント

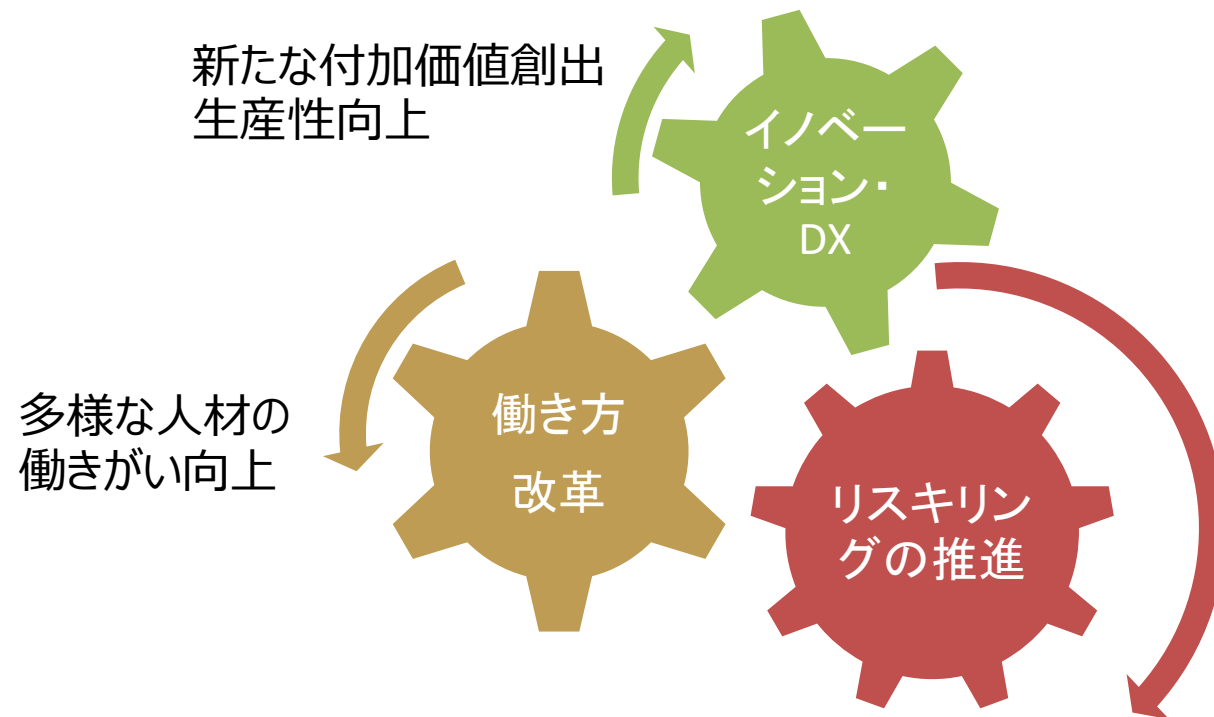
多様な個人が主体的、意欲的に取り組んでいるか

ポイント⑤：時間や場所にとらわれない働き方

リモートワークやフレックスタイム制、時短勤務制度などを整備することで、時間や場所にとらわれない働き方を実現

4. これまでの広島県の実組

- 広島県では、人口減少や技術の進展による産業構造の変化に対応するため、
 - ① 多様な人材が働きがいをもってチャレンジできる環境づくり（働き方改革）
 - ② デジタル技術等を活用したイノベーション・DXによる生産性の向上
 - ③ それを支える人材を育てるリスキリングの推進に取り組んでいる。



4. これまでの広島県の取組 (1) 働き方改革・女性活躍



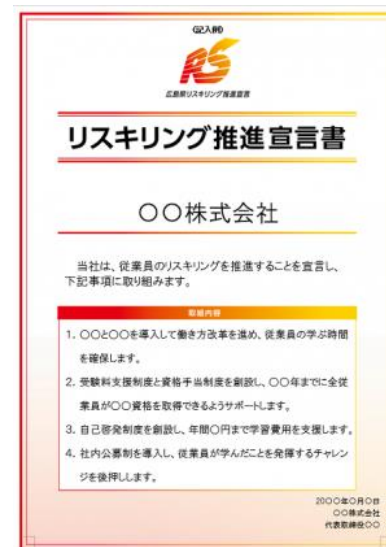
- 働きがい向上や女性活躍の理解促進
(企業経営者向けセミナーの開催等)
- テレワークの導入・定着支援
- イクボス推進の取組拡大
- 働きがい向上の取組促進
(コンサルティング利用促進補助金)
- 女性活躍推進モデル企業創出
- 女性活躍支援研修
(経営者層・管理職・従業員)



4. これまでの広島県の取組 (2) リスキリング

- リスキリングの機運醸成イベント（セミナーや研修等）
- リスキリング推進宣言制度

253社
(R6.2.9時点)



- デジタル基礎知識等習得支援
(ITパスポート習得支援補助金、人材開発支援助成金活用支援補助金)

- リスキリング企業内推進人材育成支援



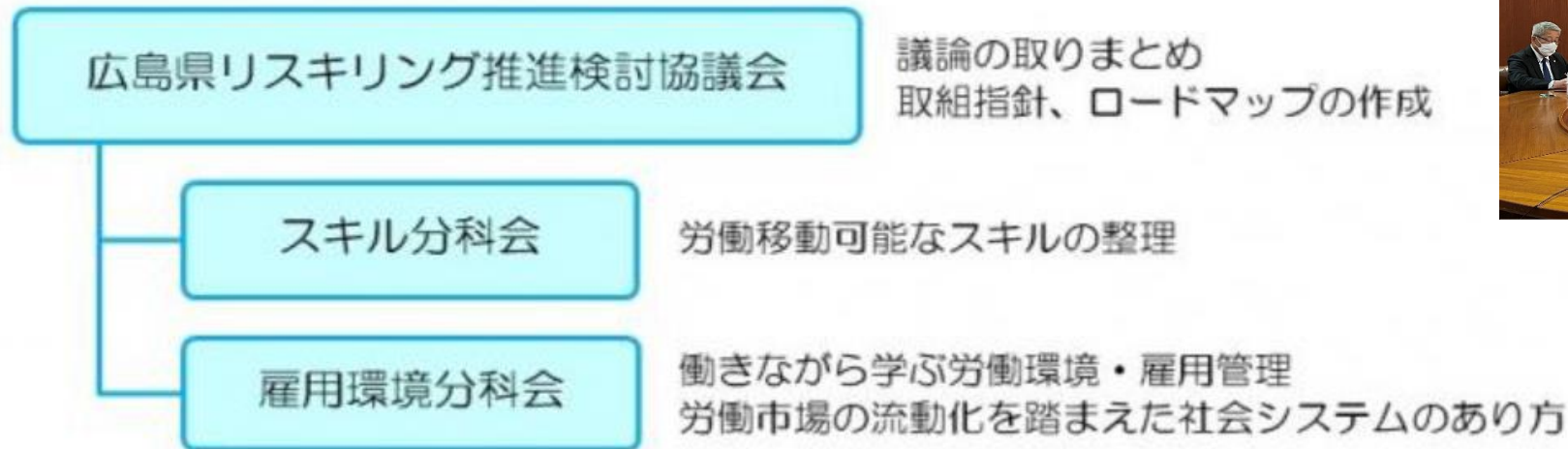
4. これまでの広島県の実施 (2) リスキング

～ 広島県リスキング推進検討協議会 (R4.4月～R5.7月) ～

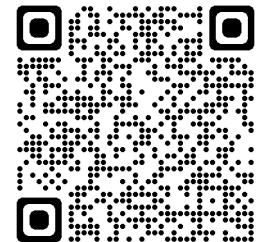
- 産学官等の関係機関で構成する「**広島県リスキング推進検討協議会**」を令和4年4月に設置。将来の需給ギャップに対応した失業なき労働移動の実現に向け、習得が必要なスキルの明確化、働きながら学ぶために必要な労働環境や雇用管理のあり方の検討、労働市場の流動化を踏まえた社会システムの課題整理等を行い、**令和5年7月に最終報告書を公表**。

【協議会組織】

※産学官等の関係機関で構成



第3回広島県リスキング推進検討協議会



4. これまでの広島県の実践 (2) リスキリング ～ リスキリングとは (定義) ～

外部環境の変化（DX等）による新たな業務需要の拡大と減少に対応して、
企業等の経営戦略や人材戦略のもと、

企業の主導によって、

従業員が今後の新たな業務などで必要となる知識やスキルを習得し、

活用（業務を創造・高度化）すること。



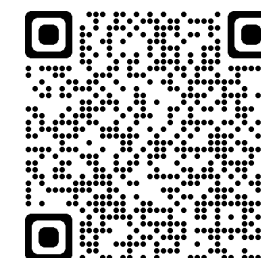
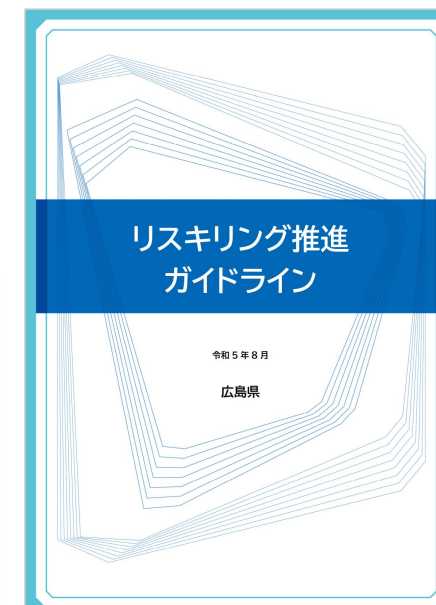
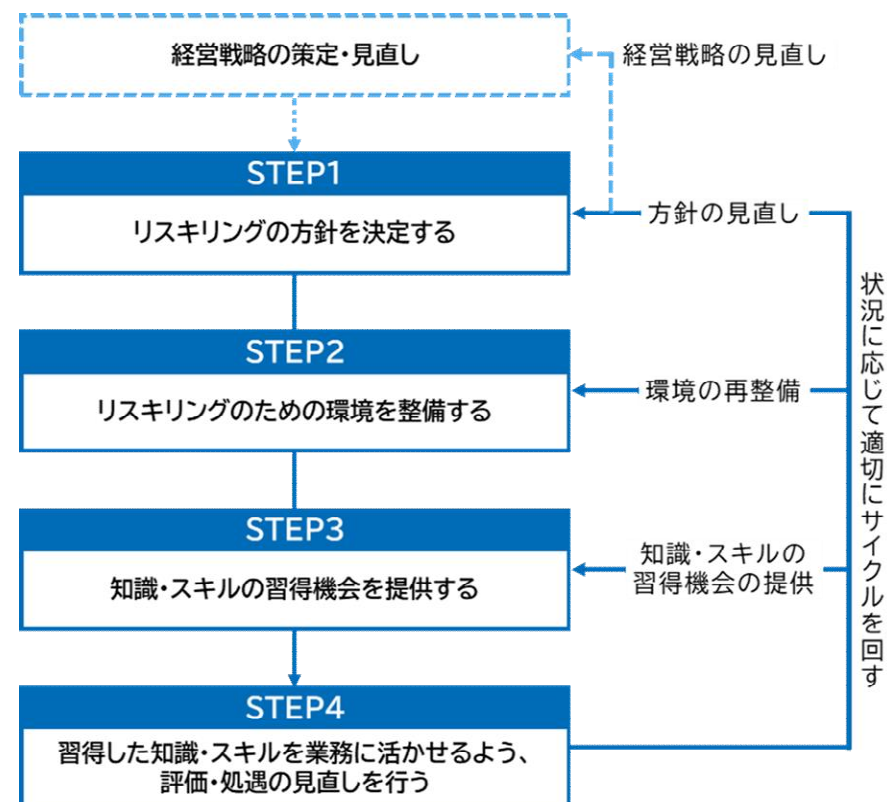
4. これまでの広島県の実組 (2) リスキング ～ リスキング推進ガイドライン ～

- 令和5年8月に、県内企業のリスキングを推進するためのガイドラインを県が策定。

<ガイドラインの内容>

- 1 社会経済環境の変化とリスキングの必要性
- 2 リスキングの基本的な考え方
- 3 リスキングの目的・効果
- 4 DX進展の全体像とスキルの整理
- 5 リスキングへの取組手順、ポイント
- 6 企業の実組事例

【参考】リスキングの実組手順



4. これまでの広島県の取組 (3) 人的資本経営導入支援事業

- 県内企業に対する意識調査の実施

ヒロシマ エイチアール ラボ

- 令和5年9月に、人的資本経営研究会 **「HiRoshima HR LABO」**を設立し、
先進事例や具体的なノウハウを共有。

(勉強会・個別相談会・個別コンサルティング等の開催)



人的資本経営研究会
HiRoshima HR LABO
39社が参加 (R5・11/30時点)

5. 今後の県施策の方向性

地域の非上場企業における課題に対応（研究会参加企業の声）

- ・必要性は認識しているが何から着手すればよいかわからない。
- ・データ収集・分析等に費用や手間がかかる。
- ・取り組みの成果が見えにくい。



今後の展開

人的資本への投資を評価する仕組みづくりを行い、企業の取組を促進

理解促進

意識啓発・広報

ノウハウの共有
事例づくり

先行事例創出

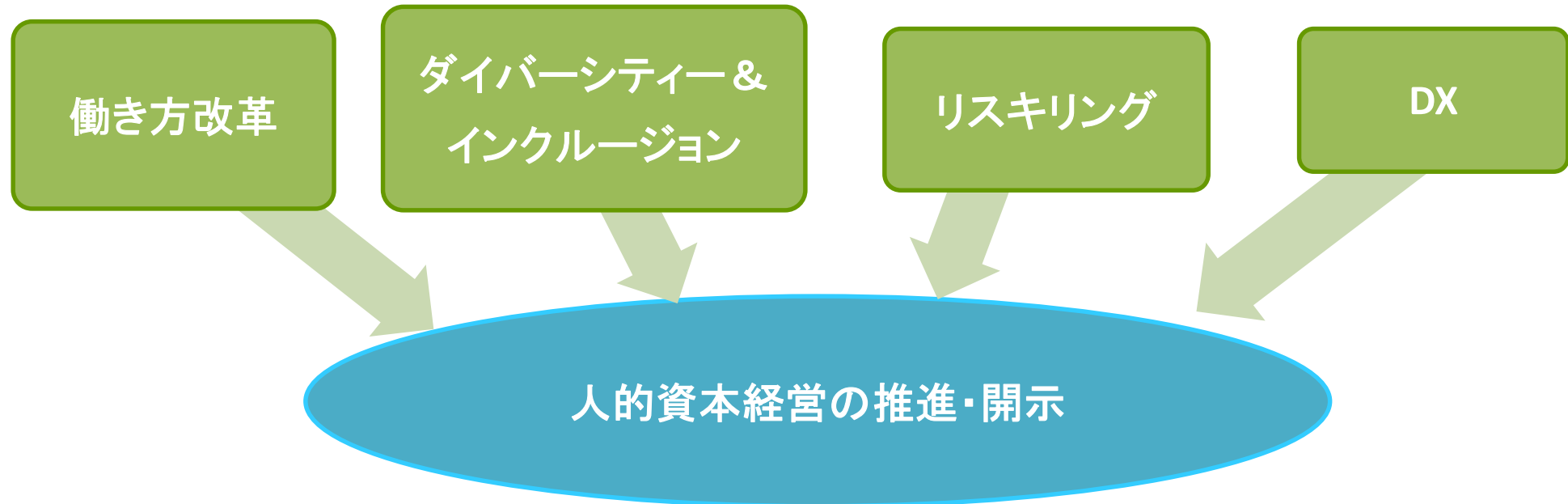
取組・成果の見える化
〔効果の最大化とコストの最小化〕

普及促進

普及促進の仕組みづくり

5. 今後の県施策の方向性

- 「働き方改革」や「ダイバーシティ経営」、「DX」、「リスクリング」といった、これまでの取組を可視化し、「人的資本経営」として経営戦略と一体化させることで、企業価値はさらに向上。



6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

経営者向けセミナー

- 県内企業の経営者や人事労務担当者に対し、人的資本経営とその具体的な取組手法に関して、テーマ別に意義やメリット及び実践ノウハウの理解を促進するためのセミナーを開催する。

対象者	県内企業の経営者層・人事労務担当者等 各回100人程度
開催回数 / 時期	年5回 / 7月:4回、11月:1回
開催方法	オンラインまたは広島市内会場
テーマ	【第1回】人的資本経営 【第2回】柔軟な働き方(副業・兼業等) 【第3回】リスクリング 【第4回】女性活躍 【第5回】人的資本情報の開示 ※開催順は変更の可能性あり
プログラム	- 有識者等による講演 - 企業事例の紹介 - 有識者等・企業ゲストによるトークセッション - 国や県の支援事業の紹介 など

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

企業コミュニティ(イクボス同盟ひろしま)の活動支援 (経営者等交流イベント)

- イクボス同盟ひろしまメンバーを中心とした県内企業の経営者及び管理職層を対象に、人的資本経営の取組の着手または加速のためのきっかけ作りの場として、交流型イベントを開催する。

対象者	イクボス同盟ひろしま加盟メンバー及び県内企業の経営者等 40人(40社)
開催回数 / 時期	年3回 / 10月～1月頃
開催方法	広島市内会場
プログラム(予定)	- 取組ノウハウや先進事例の共有 - 取組の課題解決に向けた相談・情報交換 - 取組アイデアの創出 など

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

新規

働きがい向上取組加速補助金（仮称）

- 働きがい向上の取組の加速を後押しするため、取組の課題解決に効果のある実践的な研修及び取組の効果検証を行うための調査に必要な経費の一部を補助する。

補助対象企業	働きがい向上取組実施企業のうち、取組効果の実感がない県内中小企業 50社程度
補助対象経費	- 働きがい向上の加速や課題解決に効果のある研修※¹の実施に係る経費 （※1：県が指定する民間専門機関が提供する研修メニューから選択） - 働きがい向上の取組の効果検証のための調査※²の実施に係る経費 （※2：県が指定する民間専門機関が提供する調査）
補助率	検討中
スケジュール	申請受付開始：5月下旬頃

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

広島県女性活躍推進モデル企業創出事業

- 広島県の女性活躍をけん引する「モデル企業」を創出するため、広島県女性活躍推進アドバイザーを活用し、令和5年度まで複数年にわたり、企業の個別課題に応じたアドバイスや取組のサポート等の伴走支援を実施してきた。
- 令和6年度は、モデル企業の取組過程や成果を見える化した事例集を作成し、他の県内企業への普及を図る。

支援取組企業	県内企業9社
作成時期	10月頃（ホームページ「Hintひろしま」に掲載）
令和5年度までの支援内容	○広島県女性活躍推進アドバイザーによる伴走支援（アドバイス） ・女性活躍の取組計画を作り取組を進める中で、ノウハウの不足等により、効果発現や取組の定着に至っていない企業に対し、個別支援により、取組の定着を促すとともに効果を発現させることで、県内の女性活躍をけん引するモデル企業の創出を行う。 ○出前講座の実施 ・女性活躍に取り組むにあたっての各企業の課題に合わせ、出前講座を実施。 ○その他 ・アドバイザーのフォローアップ（企業へのアプローチに必要な知識・知見の強化） ・アドバイザースキルアップ研修の実施（年1回） ・広島県女性活躍推進アドバイザー事業顧問によるアドバイザー支援

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

広島県女性活躍推進モデル企業創出事業

支援取組企業（9社）

（令和5年度時点）

企業名	所在地	業 種	従業員数	うち女性
リライアンス・セキュリティー(株)	広島市	警備業	231	12
(株)マエダハウジング	広島市	建設業	83	34
(株)プロケアしまなみ	尾道市	介護看護事業	99	73
(株)タイヨー	広島市	廃棄物の運搬・処理及び各種リサイクル業務	93	31
(株)リョーコーテック	広島市	鉄構構造物、産業機械の設計、製図、技術計算	67	18
三鬼化成(株)	広島市	合成樹脂専門商社	79	29
(株)ネクストビジョン	広島市	システム開発	104	26
東洋電装(株)	広島市	制御盤製作及びシステム開発	78	23
八千代工業(株)	広島市	針製品・手芸用品・文具・玩具の企画・製造・販売	134	78

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

新規

女性幹部人材育成事業補助金

○ 女性活躍促進に取り組む企業等を増やすため、企業における役員を含む女性幹部の育成を目的とした企業等への補助制度を創設

対 象	従業員数が概ね301名以上の県内に本社又は本店を置く企業等 6社程度
時 期	令和6年3月15日～令和6年4月15日（2次募集）
内 容	○女性従業員を幹部として育成するために企業等が作成する女性幹部人材育成計画を実行するに当たって必要となる経費の一部を補助 【人材育成の例】 ・ 行政や民間が実施する研修や講座等への参加 ・ 大学、大学院及び研究機関等への入学や講座の受講 ・ 新たに人事コンサルタント等を活用した女性幹部候補者への伴走型支援 ・ 他企業の女性幹部（社外メンター）との交流によるキャリア形成支援 ○補助率 4／5 ○補助上限額 1社当たり1,000千円

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

新規

女性管理職の社外交流ネットワーク構築

○ 将来の幹部職員を目指す女性管理職を増やすため、企業間における女性管理職によるネットワークを構築し、女性の幹部昇進への不安解消につなげる取組を実施

対 象	従業員数が概ね301名以上の企業の女性管理職等 20社程度
時 期	6～3月頃
内 容(案)	○様々な業種の女性管理職による社外交流ネットワークを構築し、セミナーによる知見の深化やグループワークによる交流を図ることによりメンバー間のネットワークを深めていく。

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

再 編

企業経営者等向け研修・女性人材向け研修

- 経営者層・人事労務担当者・管理職を対象に、女性活躍推進の基盤である、両立支援や人材育成など制度（ハード）、日々のマネジメントによる教育（ソフト）、安心して意欲高く働き続けられる企業風土（ハート）の環境整備に向け、先進企業事例を基に実践に必要な知識やノウハウの習得支援を行う。
- 県内企業の女性管理職候補者を対象に、管理職に必要なスキルや知識等を習得する機会を提供するとともに、管理職へのモチベーションを向上させる研修を開催する。

	企業経営者等向け研修	女性人材向け研修
対象・定員	県内企業等の経営者、人事・労務担当者等、100名程度	女性従業員（管理職候補等）、50名程度
開催時期	8～10月頃 全2回	8～11月頃 全4回
開催方法	オンライン 又は ハイブリッド	集合型
研修プログラム	・女性人材の能力開発、人材育成の取組方法 ・男性育休取得促進に向けて企業が取り組むべき内容 ・人事制度の確立と公正な人事評価の実施方法 ・女性が活躍できる職場風土の形成方法 等	・研修4回、交流会1回のシリーズ ・座学及びグループワーク、意見交換、実践練習等を行う。 ・研修後も繋がりを持てるよう連絡先交換の機会を設ける。
交流会	○対象：県内企業等の経営者、人事・労務担当者等：25名程度、女性従業員（管理職候補等）：50名程度 ○開催時期・方法：11月頃（全1回）、集合型 ○プログラム：研修で学んだ内容を踏まえたグループディスカッション等を通じ、組織や役職を超えた交流を図る。	

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

新規

女性デジタル人材育成・就業支援

- 子育て世代の女性や、雇用形態及び業種転換を志向する女性等に対し、デジタル人材育成講座を開催し、デジタルスキル習得を促すことで、希望する労働移動の実現を支援する。
- 県内企業の経営者等に対し、女性等のデジタル人材としての就労及び柔軟な働き方の実現を図るための企業向け説明会を開催する。
- 就職意欲が高い講座受講者を対象に、県内企業とのマッチング支援を行う。

	女性向け講座	企業向け説明会
対象・定員	事前カウンセリングで適性を確認した女性、80名程度	県内企業の経営者・人事労務担当者等、100名程度
開催時期	9～11月頃	7～3月頃
開催方法	eラーニングを基本に開催	オンデマンド配信
内容(案)	参加者が自身の生活スタイルにあわせ、無理なく学べるコースを3コース程度用意 【内容(例)】 ・10時間程度:ITパスポート取得レベル ・30時間程度:Webマーケターとして働き始められるレベル ・70時間程度:Webデザイナーとして働き始められるレベル	【内容(例)】 ・女性等が各講座を受講することにより得られるスキル等 ・子育て世代女性の多様な人材の潜在能力の活かし方 ・女性等の時間的制約に対応した新たな雇用形態の創出 ・短時間勤務からフルタイム勤務に移行する人材育成 等
ミートアップイベント	○対象:プログラム参加者:50名程度、県内企業等の経営者、人事・労務担当者等:50名程度 ○開催時期・方法:11～12月頃(2回程度)、集合型とオンライン型のハイブリッド開催 ○内容:就職を希望する女性と県内企業等が出会い、就職につながる機会を提供する。	

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

リスキリング推進宣言制度



宣言企業
253社
(R6.2.9現在)

■ 目的・概要

県内企業等が、社内だけではなく、対外的にもリスキリングに取り組むことを宣言することで、県内でのリスキリング推進の機運の向上を図る

■ 対象

広島県内に本社、本店、支店又は事業所等を有する法人及び協同組合等
※県外本社企業については、広島県内の事業所単位での登録も可能

■ メリット

- 企業イメージの向上
- 県HP等の広報媒体への露出による企業認知度の向上
- 県の各種支援制度の有効活用【令和5年度】
 - ITパスポート取得支援補助金の受験料補助
 - 人材開発支援助成金活用支援補助金の補助率等アップ
- 宣言企業向けイベントへの参加 など

The sample form is titled "リスキリング推進宣言書" (Risking Promotion Declaration Form) and features the "RS" logo. It is filled out by "〇〇株式会社" (Company). The declaration states: "当社は、従業員のリスキリングを推進することを宣言し、下記事項に取り組みます。" (Our company declares to promote risking for employees and will engage in the following items). A table with the heading "取組内容" (Engagement Content) contains five numbered rows. The bottom right corner includes the date "20〇〇年〇月〇日" and the signature line "〇〇株式会社 代表取締役 〇〇".

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

ITパスポート取得支援補助金



■ 補助対象者

以下の要件を全て満たす企業・団体

- （要件）・県内に本社や支社等を有すること（県内勤務の方が対象）
- ・法人税法上の普通法人又は協同組合等、
若しくはこれらが加入する産業支援団体等であること

■ 対象経費・補助限度額

－ 資格手当補助

対象経費：県内企業等が従業員等へ試験合格に際し支払った資格手当

対象者・金額：試験に合格した役員（大企業除く）及び従業員

最大20,000円/人（大企業は最大10,000円/人）

※リスキング推進宣言企業であることが補助の要件となります。

※補助対象者及び対象経費・補助額については、現時点での予定であり
変更される可能性があります。令和6年度要綱が正式に決定した際には、
県ホームページで発表します

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

人材開発支援助成金活用支援補助金



■ 補助対象者

国の人材開発支援助成金の支給対象事業者のうち、以下の要件を満たす企業・団体
（要件）・県内に本社や支社等を有すること
・法人税法上の普通法人又は協同組合等、
若しくはこれらが加入する産業支援団体等であること

■ 対象経費

人材開発支援助成金（人への投資促進・事業展開等リスキリング支援コース）活用の際、
訓練実施計画届と支給申請届の申請業務の外部委託で、社会保険労務士に支払った報酬のうち、
・広島労働局へ申請する申請書類及び添付資料等の作成に要する経費
・広島労働局への代行申請に要する経費

■ 補助率・補助限度額

補助率：4/5、補助限度額：50万円

※リスキリング推進宣言企業であることが補助の要件となります。

※補助対象者及び対象経費・補助限度額については、現時点での予定であり変更される可能性があります。令和6年度要綱が正式に決定した際には、県ホームページで発表します。

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

新規

リスキリング推進のための評価・処遇制度導入支援

- 企業におけるリスキリングの効果的な推進と従業員の働きがい向上に向けて、従業員がリスキリングにより習得した知識・スキルを活かす機会の提供や業務に活かしたことを評価や処遇に反映させる社内制度の導入を支援するための研修・ワークショップ等を実施する。

	セミナー	研修・ワークショップ(個別相談付き)
対象者	県内企業の経営者層・人事労務担当者・リスキリング推進担当者等 100人程度	リスキリングに取り組む企業、職務(ジョブ)ベースの人事制度や職務給の導入を検討している県内企業 30社程度
開催回数 / 時期	年1回 / 8～9月頃	年1回 / 9～10月頃 (個別相談:10月～1月頃)
開催方法	オンライン	広島市内会場 (個別相談:オンライン・メール等)
プログラム	リスキリング推進における評価・処遇の必要性やメリット等の全体像を理解する	リスキリング推進と連動したジョブ型人事制度(職務給等)の導入に必要なノウハウを習得する
	・講演 など	・ 講義 ・ 先進企業の事例紹介 ・ モデルケースを用いた制度導入ワークショップ ・ 自社での導入検討に向けた疑問・課題解決のための専門コンサルタントによる個別相談

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～

人的資本経営促進事業（研究会の運営）

人的資本経営の最新動向や先行事例、実践的なノウハウを共有・習得するため、県内企業を集めた「人的資本経営研究会」を令和5年度から立ち上げおり、令和6年度も会員企業を随時募集予定。

また新たな取組として、労働市場が流動化する中、人的資本に関する開示指標の標準化支援を通じて、多くの中小企業が人手不足の中でも、人材獲得力を強化できるよう、支援を実施

参加対象・定員	経営者、人事担当者等	
開催時期	4月以降～	
開催方法	広島市内会場またはオンライン	
プログラム	前半（4月～9月） ・企業向けのワークショップの開催（先進事例の共有等） 後半（10月以降～） ・労働市場等に対して、効果的な人的資本情報を開示していくための、標準的な「開示ツール」を策定し、公表 ・優遇制度の公表等  R5年度 人的資本研究会	

6. 令和6年度県事業（予定）～人的資本経営の推進に向けた取組～



各支援事業の詳細・募集開始等については、
4月以降、随時
県ホームページ『**Hint（ヒント）ひろしま**』
に掲載します。

取組成功のヒントがここに!! 今すぐアクセス!!

ヒントひろしま



<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hint/>

【お問合せ】
広島県商工労働局働き方改革推進・働く女性応援課
TEL:082-513-3340



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/>